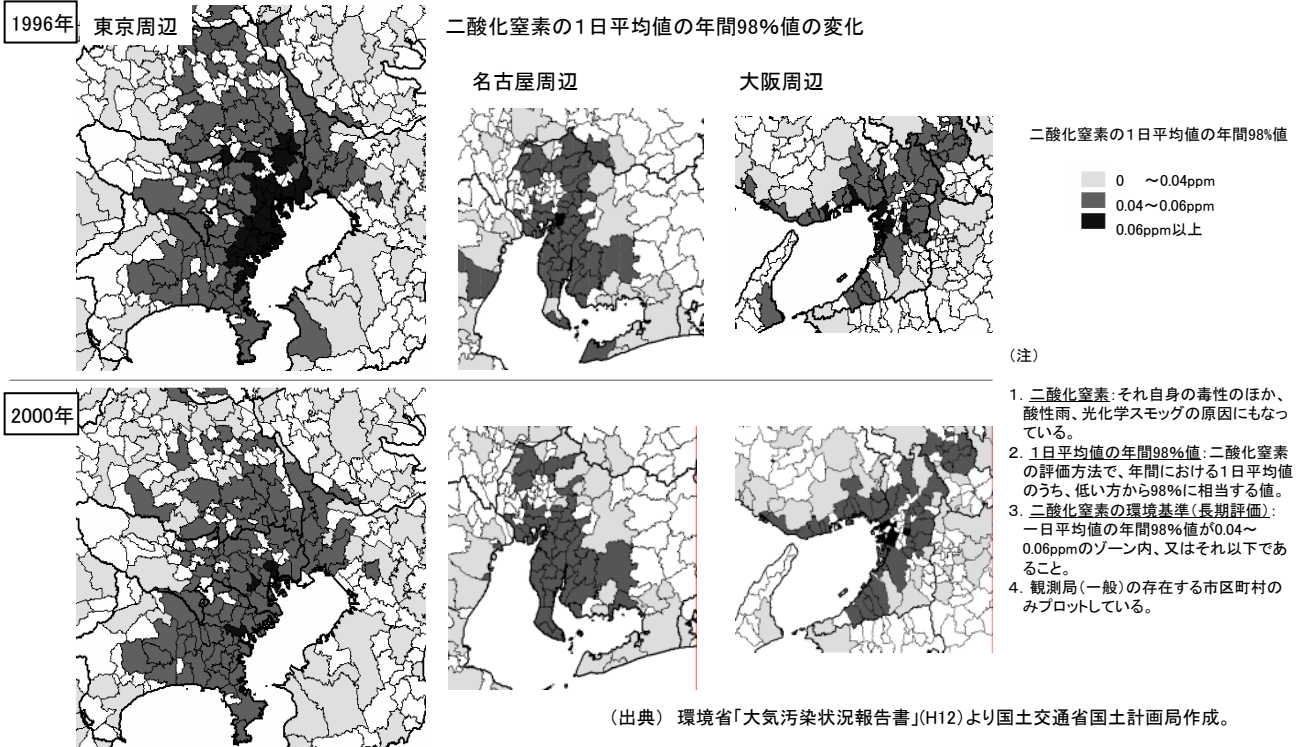


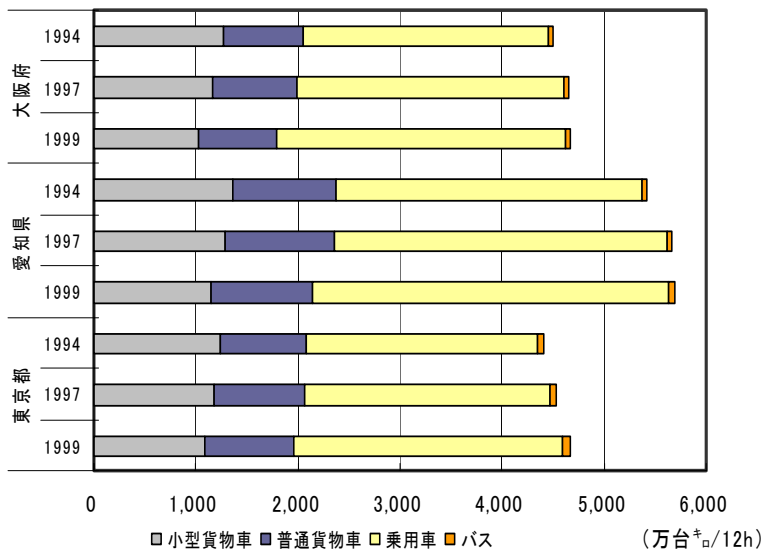
指標：二酸化窒素の1日平均値の年間98%値

(大気汚染の解消)

2000年の二酸化窒素の高濃度地域は、1996年に比較して減少している。近年、自動車全体の走行台・キロが増加している中で、自動車排出規制の更なる強化により、大気汚染対策を図っているため。

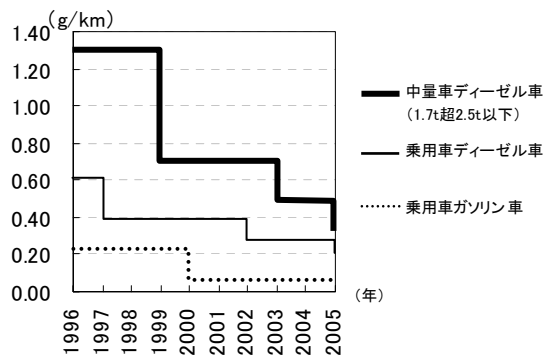


自動車走行台・キロ/12hの推移



自動車排出ガス規制値(全国一律)

(窒素酸化物に係る単体規制)



(注) 1. 走行台・キロ/12h: 調査単位区間別延長にその調査単位区間の12時間あたりの通過自動車台数を乗じ加算した、自動車走行距離の総和。
2. 自動車排出ガス規制値(単体規制): 全国で販売される新車を対象としている。

(出典) 国土交通省「道路交通センサス」(H6),(H9),(H11)、環境省環境管理局HP資料より国土交通省国土計画局作成。